

## 第49回西播高等学校ジュニア陸上競技対校選手権大会要項

- 1 主 催 兵庫県高等学校体育連盟西播支部・姫路市陸上競技協会
- 2 主 管 兵庫県高等学校体育連盟西播支部陸上競技部
- 3 後 援 神戸新聞社・姫路市教育委員会
- 4 期 日 平成26年9月27日(土)28日(日)
- 5 場 所 姫路市陸上競技場 姫路市中地字釈迦堂377-1 TEL079-293-8571
- 6 種 目 ☆男 子 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mw 4×100m 4×400m  
(20種目) 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投  
☆女 子 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mw 4×100m 4×400m  
(16種目) 走高跳 走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投  
(オープン種目) 棒高跳 三段跳・ハンマー投
- 7 参加資格 (1) 出場者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒及び兵庫県高等学校体育連盟より大会参加が認められた学校に在籍する生徒であること。  
(2) 出場者は、兵庫県高等学校体育連盟加盟校の生徒である。  
(3) 出場者は、兵庫陸上競技協会を経て日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。  
(4) 出場者は、平成27年3月卒業予定者を除く第1・2学年生であること。但し定時制は1・2・3年生の参加を認めることができる。オープン種目への参加は今年度卒業予定者でも良い。  
(5) 全日制と定時制の混合は認めない。  
(6) 同一学年での出場は1回限りとする。
- 8 出場制限 (1) 1種目3名以内、リレーは1校1チーム6名以内で編成する。  
(2) 同一人の出場は、リレーを除いて2種目以内(オープン種目は除く)とする。
- 9 競技規定 2014年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会規定による。
- 10 競技方法 (1) 男女別学校対抗とする。  
(2) 種目得点は、1位8点→8位1点とする。
- 11 表彰方法 下記の賞典を授与して表彰する。  
(1) 男子総合優勝……………兵庫県高等学校体育連盟西播支部優勝旗  
女子総合優勝……………兵庫県高等学校体育連盟西播支部優勝旗  
(2) 男子、女子とも総合第8位、トラック競技、フィールド競技種目別第3位までを表彰する。  
(3) 男子、女子優秀選手を表彰し、神戸新聞社盾を授与する。
- 12 申込方法 (1) 西播支部配信のファイルにより作成した参加申込書(様式1・様式2)に公印、記載責任者印を押印し下記へ送付すること。  
**送付先 〒670-0012 姫路市本町68-70 県立姫路東高等学校 肥塚直樹 宛**  
(2) 入力完了したデータファイルを下記へメール送信すること。  
**送信先 seiban\_riku@yahoo.co.jp**  
(3) 申込書・申込ファイルは下記ホームページよりダウンロードできる。  
**[http://sports.geocities.jp/seiban\\_riku/](http://sports.geocities.jp/seiban_riku/)**  
(4) 学校長承認印、顧問印のないものは受理できない。  
(5) 申込期日 平成26年9月1日(月) 必着  
(6) 申込料一人 600円  
プログラム代一部 300円(申込者全員購入)  
大会当日学校受付で納入すること。
- 13 その他 (1) 個人申込票記入上の注意  
(ア) 従来のもを使用する。リレー申込票(様式2)  
(イ) 必ず切り離して、種目別、登録順、男女別にゼムピンではさむ。  
(ウ) 学校名欄には、校名略称を使用する。  
(2) 申込みと同時に2名以上の役員を推薦する。役員として協力のない学校は、高体連の申し合わせにより出場できない。  
(3) 姫路市陸上競技場の走路は全天候舗装のため競技者の安全と走路保全のためスパイクのピンの長さは9mm以下の全天候型ピンを使用する。ただし、やり投・走高跳は12mm以下とする。  
(4) 日程は昨年度を参照すること。競技開始時間の変更はある。  
(5) 個人情報の取扱について  
(ア) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用することはない。  
(イ) 参加申込書(様式1)の提出により上記(ア)の取扱に承諾を得たものと見なし、氏名・学校名・学年・記録を紹介や掲示板に掲載し、本大会が認めた報道機関にも公表することがある。また入賞者はインタビューやその他競技場外で取材を受けることがある。  
(ウ) 本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・雑誌・大会報告書・ホームページなどで公開されることがある。  
(エ) 本大会が認めた報道機関が撮影した映像が、中継・録画放映されることがある。